

## 《港と道路の連携》

# 平成20年度 国際物流基幹ネットワークの形成 に向けた取り組み

# 高規格幹線道路等ネットワーク 平成20年度供用区間

**京都縦貫自動車道**  
綾部安国寺IC～京丹波わちIC、L=約7.7km  
平成20年9月13日供用

**中部縦貫自動車道**  
上志比～勝山市間、L=約7.9km  
平成20年度供用予定

**阪神高速道路8号京都線**  
稲荷山トンネル(山科～鴨川東)、L=約2.7km  
平成20年6月1日供用



# 新名神高速道路(亀山JCT~草津田上IC間49.7km) 2月23日開通!!



## 開通後6ヶ月の渋滞状況の変化

- ・新名神高速道路の半年間の平均交通量は約29,000台/日で利用が定着
- ・名神高速道路の渋滞回数は草津JCT以東では昨年度に比べ約7割減少するなどの効果



## 開通時の新聞報道より

### 京都新聞(2/23)

『関西と中部結ぶ新たな大動脈に』

### 読売新聞(2/24)

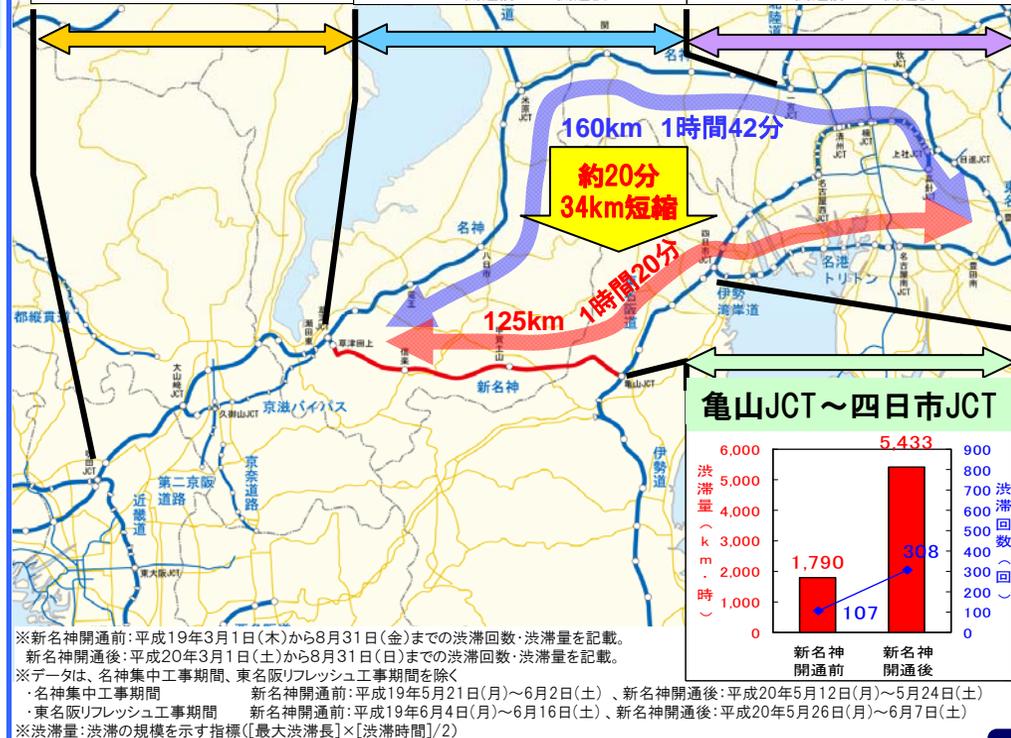
『地域活性化に期待の声』

### 毎日新聞(2/24)

『甲賀中心に“新名神効果”  
企業立地など年々進展』

### 産経新聞(2/24)

『産業・観光振興に期待』



※新名神開通前:平成19年3月1日(木)から8月31日(金)までの渋滞回数・渋滞量を記載。  
 新名神開通後:平成20年3月1日(土)から8月31日(日)までの渋滞回数・渋滞量を記載。  
 ※データは、名神集中工事期間、東名阪リフレッシュ工事期間を除く  
 ・名神集中工事期間 新名神開通前:平成19年5月21日(月)~6月2日(土)、新名神開通後:平成20年5月12日(月)~5月24日(土)  
 ・東名阪リフレッシュ工事期間 新名神開通前:平成19年6月4日(月)~6月16日(土)、新名神開通後:平成20年5月26日(月)~6月7日(土)  
 ※渋滞量:渋滞の規模を示す指標〔最大渋滞長〕×〔渋滞時間〕/2

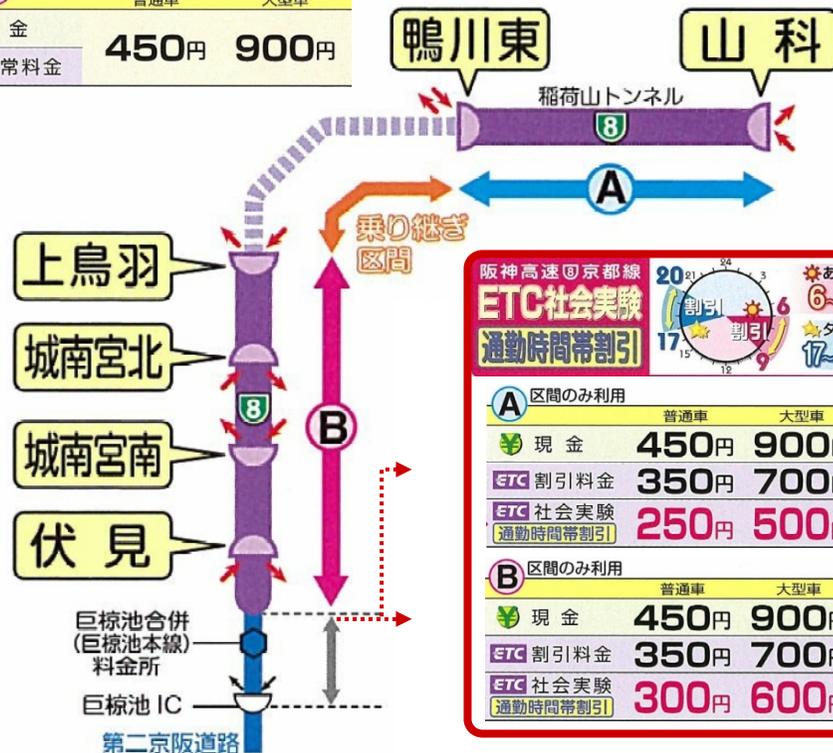
# 阪神高速8号京都線(稲荷山トンネル2.7km) 6月1日開通!!



## 料金割引社会実験の概要

A B 区間を乗り継ぎ利用		
	普通車	大型車
現金	450円	900円
ETC 通常料金	450円	900円

※AまたはB区間のみ利用した場合のETC割引料金は、鴨川東～上鳥羽区間が完成するまでの期間のみの適用



阪神高速8号京都線 ETC社会実験 通勤時間帯割引

あさは 6~9時

夕方は 17~20時

20 割引

17 割引

15 割引

12 割引

3 割引

6 割引

## 開通時の新聞報道より

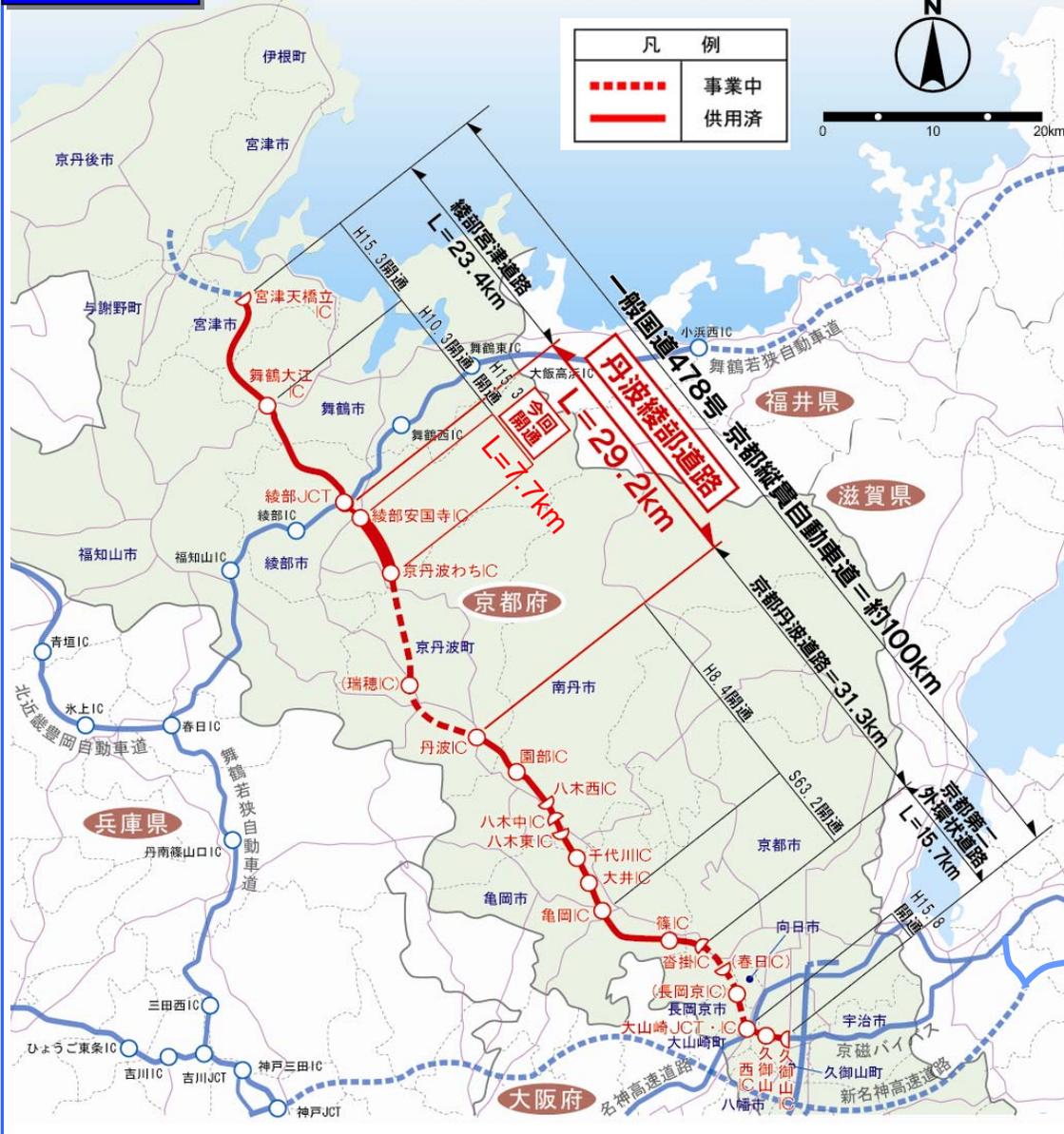
### 京都新聞(6/3)

式典や記念イベントで完成を祝った。「トンネルウォーク」では約9千人の市民らでにぎわった。今後は早期の全体完成が課題。



# 京都縦貫自動車道(綾部安国寺IC~京丹波わちIC間7.7km) 9月13日開通!!

## 位置図



## 開通時の新聞報道

- 読売新聞(9/14)**  
『全路線の7割完成』
- 朝日新聞(9/14)**  
『北部活性化へ道開く』
- 京都新聞(9/13)**  
『府南北もっと近く』

## 開通区間

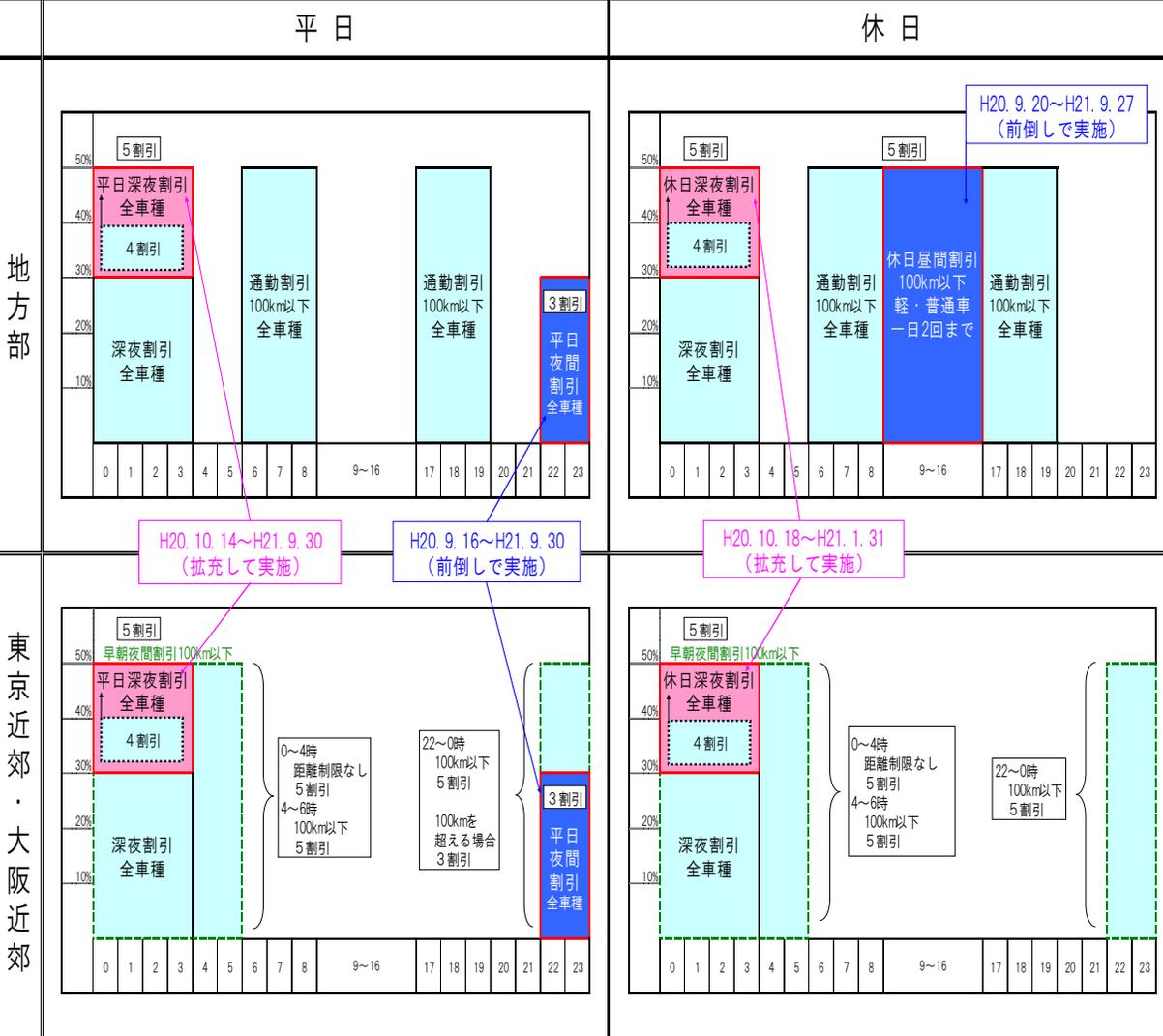


## 整備効果



# 料金割引の概要と対象路線(高速道路)

- 拡充して実施の割引
- 前倒しで実施の割引
- 従前から実施の割引



注: 割引対象の一般有料道路について、一部の割引適用が平成20年11月11日以降となります。

- 平日夜間割引・平日深夜割引・休日深夜割引・休日昼間割引
- 平日夜間割引・平日深夜割引・休日深夜割引
- 早朝夜間割引適用※

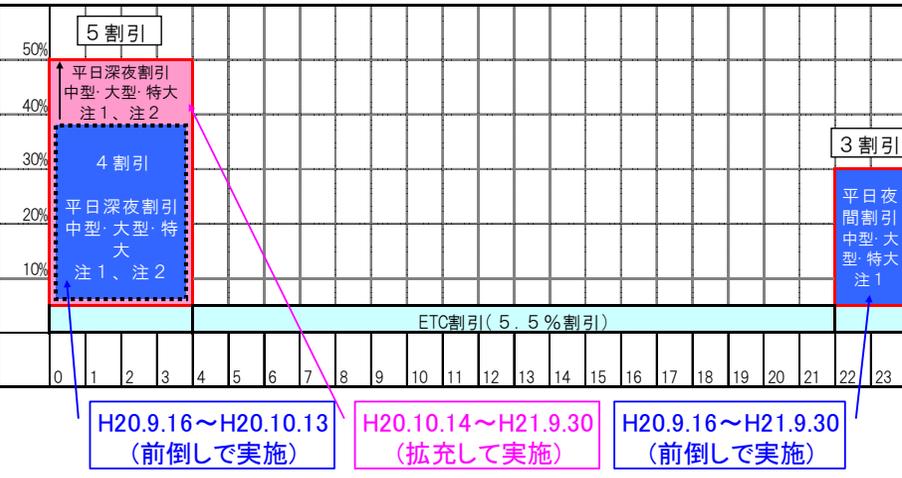


※ 100km以内の路線のため、原則として早朝夜間割引(5割引)が適用となります。なお、従来の早朝夜間割引の対象区間等に変更はありません。

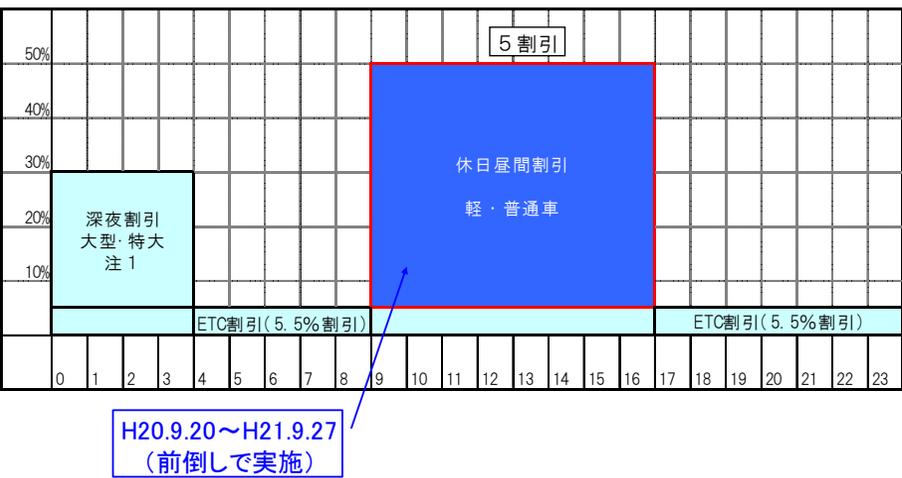
# 料金割引の概要と対象路線(本州四国連絡道路)

- 拡充して実施の割引
- 前倒しで実施の割引
- 従前から実施の割引

## 平日



## 休日



平日夜間割引・平日深夜割引  
及び休日昼間割引

注1: 神戸淡路鳴門自動車道および瀬戸中央自動車道において、本州四国間を直通走行した場合には全区間、直通走行でない場合は淡路島内の利用IC間が割引の対象。  
注2: 直通走行でない場合、神戸淡路鳴門自動車道 神戸西IC～淡路IC間及び淡路島南IC～鳴門IC間、瀬戸中央自動車道 早島IC～児島IC間が2割引。

# 物流機能の強化に向けた料金割引社会実験の効果

東名、名神、東名阪道等で、夜間割引時間帯の開始時間を0時から22時に前倒しする社会実験を実施した結果、ドライバーから好評をいただいています。

東名、名神、東名阪道等をご利用のトラックドライバー、一般ドライバーのご意見



SAご利用者

・料金所手前での割引開始待ちが減らせた

(芦屋IC→大津ICご利用)

・高速に乗れる距離が増え運転負担が減った

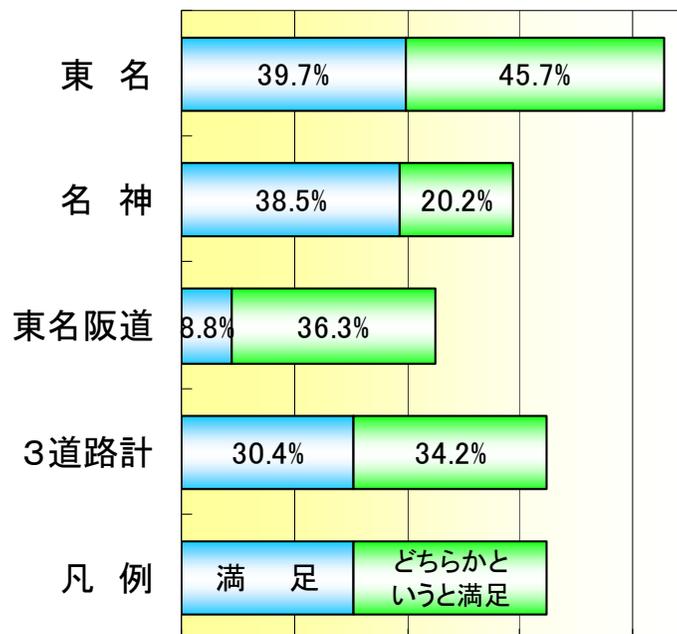
(大阪内IC→愛知内ICご利用)

・割引のおかげで高速に乗れた

(御殿場IC→東京ICご利用)

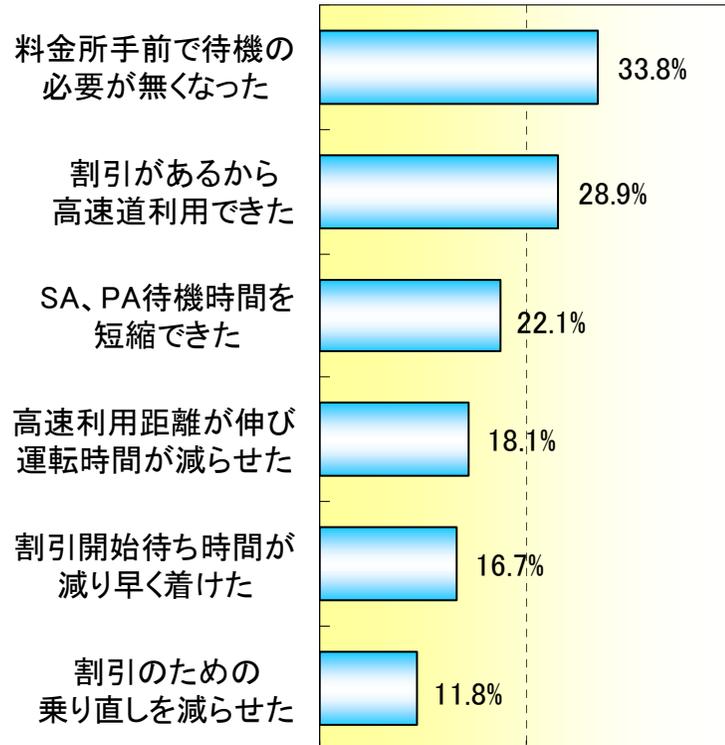
深夜割引の拡充への評価

0% 20% 40% 60% 80%



割引実験開始での運行変化(複数回答)

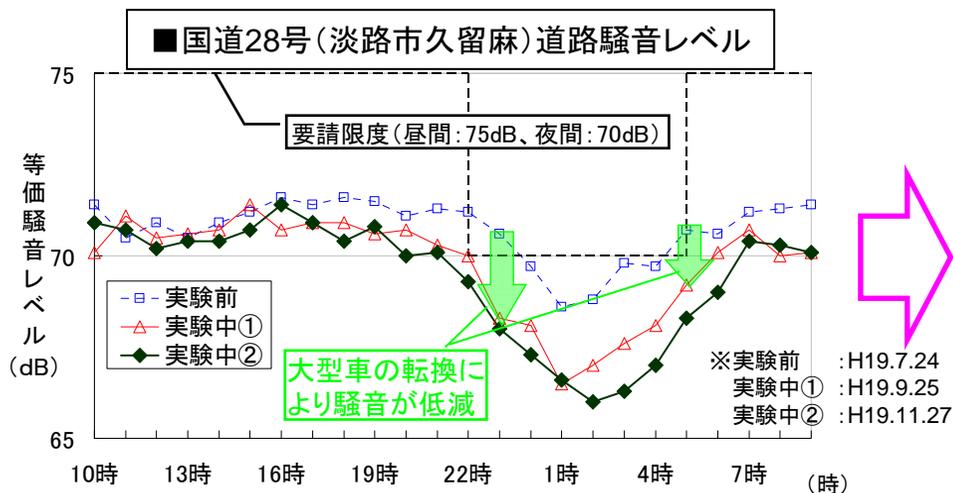
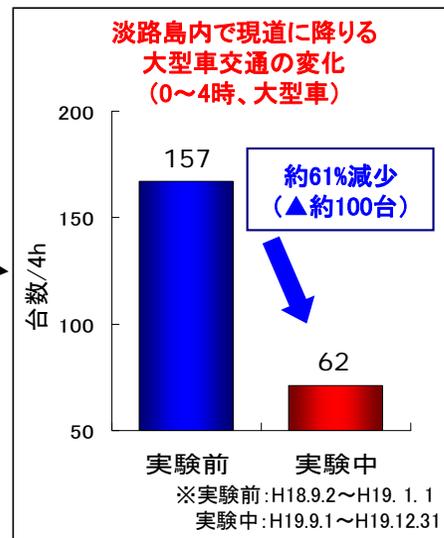
0% 25% 50%



平成19年7月 国土技術政策総合研究所調べ

# 物流機能の強化に向けた料金割引社会実験の効果

神戸淡路鳴門自動車道において、本州と四国間の直通走行と淡路島内区間走行の大型車を対象とする夜間割引の社会実験を実施したところ、淡路島で一旦現道に降りていた大型車が減少し、沿道の夜間騒音が改善しました。



沿道環境が改善  
(淡路島内の夜間騒音が減少)

# 都市内物流の効率化 (東大阪FQP協議会によるアクションプランの作成と実現に向けた取り組み)

【取り組み状況】・2006年11月、東大阪FQP協議会を設立。地域の課題改善に向けたアクションプランを作成し、その実現に向け、地域が一体となった取り組みを実施。

## 課題

### ◆東大阪流通業務地区の位置図

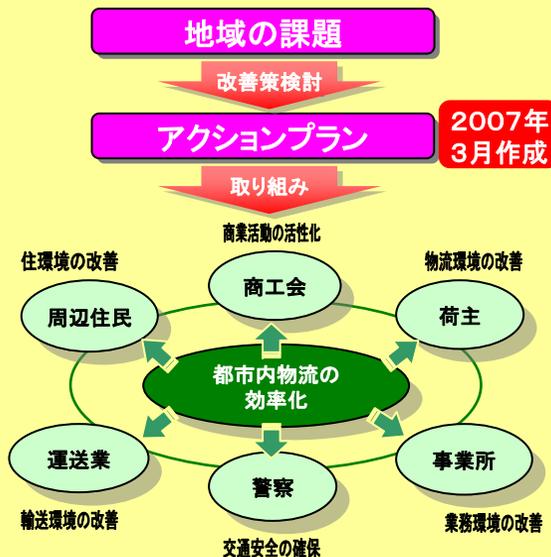


■物流貨物車等の路上駐車が日常的に慢性化し深刻な状況であるなど、地域に課題が存在



慢性的な路上駐車(地区内道路)

## パートナーシップによる取り組み



## 今年度の取り組み

### 物流パークイングの整備

- 中環東大阪休憩所(北行き) 平成20年6月オープン
- 中環東大阪休憩所(南行き) リニューアル付帯工事着手



### 社会実験(車線規制)の実施



- 車線減少の措置
- 交通実態調査
- アンケート・ヒアリング
- 物PA等への誘導施策

実施(予定)路線



## アクションプランの概要

関係者が諸課題の解決を目指し自主的に 取り組むことができる施策

1. トラックの路上駐車解消



- ・東大阪物流パークイングの整備
- ・駐車休憩スペースの情報発信

2. マイカーの路上駐車削減



- ・指導、啓発活動
- ・規制強化

3. 走行ルートマネジメント



- ・生活道路への流入抑制
- ・地区へのアクセスルートマップ

4. 地区の環境改善



- ・緑化、美化活動
- ・アイドリングストップ



■協議会、ワークショップを通じて、利害が異なる関係者間の調整を図り、アクションプランを実行する。